

大規模な総合防災訓練を実施

直下型地震を想定し200人が参加



①パトカーが自衛隊輸送支援車両を先導 ②訓練開始式であいさつする徳永町長 ③被災状況を偵察する自衛隊 ④被災者の救援に向かった自衛隊と警察 ⑤自衛隊車両で避難所に到着 ⑥段ボールベッドの組み立てを体験 ⑦災害用通信機材についての説明 ⑧心肺蘇生訓練 ⑨救急隊への引き継ぎ ⑩簡易トイレも展示 ⑪給水車からの給水体験 ⑫炊き出し機材の説明 ⑬消防署による救助訓練 ⑭避難所に着いた摩周丘幼稚園児 ⑮総括を行う吉備津副町長 ⑯災害対応型自販機の実演 ⑰炊き出し訓練で非常食を配布

17年ぶりの本格的な訓練

町では10月29日、弟子屈中学校で弟子屈町総合防災訓練を実施しました。

訓練は、早朝に発生した弟子屈町直下での震度6弱の強い揺れによりライフラインが停止、道路や橋が一部崩壊し、流通網も一部遮断されたとの想定で実施しました。

本町の総合防災訓練は、1997(平成9)年以来17年ぶりです。これまでは自治会単位での避難訓練や災害図上訓練(DIG)を主に行ってきたため、今回は住民の皆さんの避難行動に行政がいかに関与するかをテーマでした。

訓練には、同校近くの住民の皆さん、摩周丘幼稚園児、弟子屈町女性団体協議会、弟子屈消防署、弟子屈警察署、陸上自衛隊第27普通科連隊が参加。

また、(株)大栄電業、北海道LPガス協会釧路支部、北海道コカ・コーラ

ボトリング(株)釧路事業所中標津販売課、王子コンテナ(株)釧路工場、N T T 東日本(株)北海道東支店釧路サービスセンター、(株)N T T ドコモCS北海道釧路支店、釧路開発建設部弟子屈道路事務所の皆さんに訓練支援をいただきましたとともに、町議会議員や弟子屈町防災会議委員、防災協力機関の方々も出席。総勢約200人が参加しました。

10時に訓練開始式を実施。災害対策本部長である徳永町長が「公の機関による救助(公助)は最後の砦であるとともに、自助・共助・公助の3つを有効に機能させることが自治体の重要な役割。さまざまな災害を想定した訓練を行って、問題点を是正しながら何度も反復訓練することが重要」とあいさつを行いました。

その後、消防のスピーカーを通じて、地震発生を知らせる「アラート」を鳴動し、訓練が始まりました。

大切なのは被災時の初動

被害状況を把握するため、役場建設課職員と自衛隊の偵察部隊が行動を開始。

避難所勤務班が、同校の外観と内観を点検した後、災害対策本部に「避難所として開設可能」との報告を行いました。これを受けて、災害対

策本部から「今朝の地震により弟子屈中学校をはじめ町内の7カ所に避難所を開設したので、家屋が危険と判断される場合は、近くの避難所に避難してください」との避難勧告を発令。

ほぼ同時に、同じ内容が、N T T

ドコモ・KDDI・ソフトバンクの緊急速報メール(エリアメール)で、町内にいる方の全携帯電話に送られました。(エリアメール未設定の携帯電話には届きません)

主に同校が避難場所となる美羅尾ヶ丘自治会・湯の島自治会の住民の方と摩周丘幼稚園の園児が避難

訓練に参加。美羅尾ヶ丘自治会からは13人、摩周丘幼稚園からは42人が徒歩で避難したほか、美羅尾ヶ丘自治会の18人、湯の島自治会の16人が自衛隊の輸送支援車両で避難しました。併せて、弟子屈警察署による経路先導と同校近くでの検問も行いました。

避難の状況を実際に体験

避難者が同校体育館の避難所に到着後、館内では段ボールベッドの組み立て体験、N T T とN T T ドコモによる災害用通信機材についての説明、自動体外式除細動器(AED)を使用した心肺蘇生と救急車による後送処置の訓練を行いました。

屋外では、自衛隊給水車から保存水袋への給水体験を行ったほか、自衛隊の炊事車両と北海道LPガス協会提供のハイカローコンロなど炊き出し機材、可搬式非常用発電

機、災害用簡易トイレなどについて説明。

弟子屈消防署は、倒壊家屋からの被災者救助を披露しました。

訓練終了式の後、自衛隊と北海道LPガス協会が沸かしたお湯を使って、弟子屈町女性団体協議会が非常食の炊き出しを実施。訓練参加者に非常食を配りました。併せて、コカ・コーラボトリング釧路事業所中標津販売課が、災害対応型自動販売機で飲料水を配布しました。

いざという時のために

訓練終了式では、災害対策本部長の吉備津副町長が「いざ被災した時に、住民と行政は何をすべきか、防災関係機関といかに連携するか、これらの『アウハウ』をしっかり蓄積することが重要。また、それに慣れることが防災訓練を行うことの意味。今後も、訓練の場所や想定を変

えて実施する予定なので、皆さんのご協力をお願いしたい」と総括。平成26年度の総合防災訓練が終了しました。

問い合わせ先/役場総務課情報防災係 ☎482・2912(課直通)まで。

問い合わせ先/役場総務課情報防災係 ☎482・2912(課直通)まで。